昭和二十二年度　運動会記録

奈良女子大學

係

○来賓　戸　井村、出口

○演技　井関　吉田

○幕及進行　田中、高岡、今西

○音楽　谷垣、中西

○準備　大橋、吉井

○場及整理　大沢

○總務　長屋

○記録　[redacted]

二十六年度 運動會 反省

総評 ——

小川先生、

、行進 皆の方がよく訓練されて行進も よく出来て

いたように思う、
どの程度にしたらよいか 然がやりかすぎた。

、鈴わり、 球入れの後始末に工夫を要する。

鈴わりの最後球はわれたものは、すぐ所定の円に入ると

いうルールをつくることもよし

、高学年競技

男子の体操がよいと思う。

女子のダンスをみると保育課が目立たなくなる。

、午後までするかしないかで母の会ははかる。

、母の会の競技を子供と共にたのしめるように。

もっと種目を増やしたい。

○かけっこの円が急であるように思う、

半径三米五の円を四、五米にしたらよいと思う

、フォークダンス ふだんから練習したい。

、スプーンレース対抗リレー 最後の人にたすきでも

それと決勝がはっきりしなかった。

又、年少と年長との決勝戦が無かった。

、運動会の翌日は、先生も休息の為 休日にする。

、教生が予行演習を二度演習した為 非常にスムースに運んだ。

奈良女子大學

・楽隊　一クラスが出てするのはよい。
もっと練習しておく必要があった

・拡声器をふやす必要がある。
四の組のあたり、
年少組の遊び場、
遊戯室の前方。
にとりつける必要あり。

・運動会の案内状、プログラムは三日位の
余裕をもって渡すべきだ

、売店の売上利益は運動会の経費に
あてることを、案内状に記入すること。

、来年の演技係も井関、吉田嬢にお願い
すること、

、ピアノの入口に日覆（よけ）をすること、

、子供の遊戯に子供がマイクの前で歌う
ことも考えてほしい。

奈良女子大學

昭和廿五年度　運動會記錄

一、予行演習　十月二十五日　九時半～十二時半過

一、準備　十月二十六日

○借用品

えじら幕	一張	
菊花	一鉢	
バレーボール	二個	本校
旗立竿	四個	
メーポールダンスのリボン	二四本	
茶いん	二個	一小學校
ござ	二枚	
モール		

○準備品

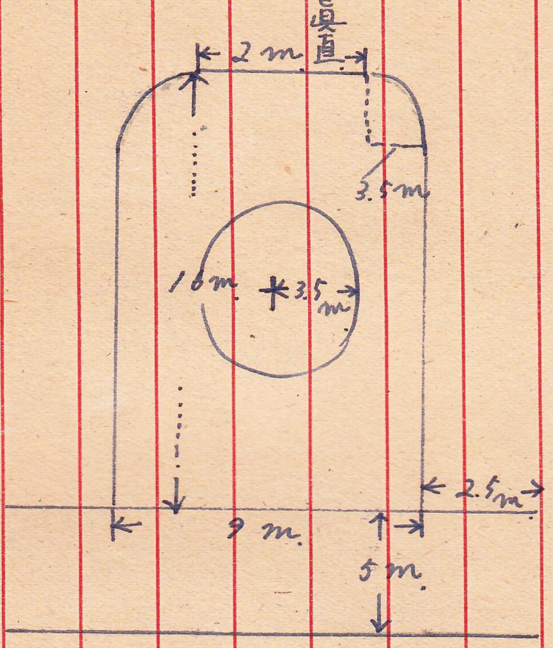
プログラム　各演技使用品　万國旗

奈良女子大學

表門立看板，　○ダルマ二個新調。

○會場。

○ライン引き。



○ごほうび

幼児　クレオンペーパー

父兄　便箋

小學校　鉛筆

中學校　〃　（おとりにならなかった。）

奈良明新社印刷

各係　職員

本部　小川主事、[redacted]教生

演技　堀部、吉田、[redacted]

準備　児玉、井関、[redacted]

場内整理　大沢、[redacted]

進行　今西、田中、[redacted]

音楽　谷垣、中西、[redacted]

二、反省

○主事先生の御意見

、楽隊は前年通り有った方がよかった。

、テントのくいがあぶなっかしかった。（くいの打ち方を考慮）

、来賓席から見ると渡廊下に装飾がほしい。

、プログラムの出来ばえがあまりよくなかった。

奈良女子大學

。各部からの意見反省。

、演技。 。競技に変化をつけてほしい。

。プロムネードはもう少し体形を考えた方がよい。

。メーポールダンスは上品でよかった

、準備進行。 。幕の仕末。(出る所と入る所をしぼってよく)

、準備。 。旗立台四つ不足

。旗を多くさん準備したい。

。粉ライン引きを水ライン引きとしたい。

。つなひきのなわを新調したい。

、場内整理。 。小学校の席の準備をして置きたい。

、音楽。 マイク(電圧がひくかった為)

。全体の意見

、運動會をもう少し早く(一週間程)したい。

、日曜日はさけたい。

三 賣店

奈良明新社印刷

三　賣店

賣上げ　一ヶ二千三百六拾圓

純益　二千四百三拾八圓

奈良女子大學

昭和二十四年度運動會記錄

一、予行演習　十月二十七日　九時三十分ー十二時三十分

時間一ぱい練習し、お辨當をすまして帰宅

一、準備　十月三十一日

、借用品

くす玉幕一張（東校より）　天幕二張（小田代）

裝飾用菊花（東校より）

ライン引き（東校）

バレーボール（東校）

幔幕　六枚（東校）

幔幕立台（高校）

ダルマ　紅白（希島幼）

、準備品

プログラム、案内、各演技使用品

表門立看板

一、案内発送　　十月三十一日

学校関係、附属各学校、大学々長、女高師校長

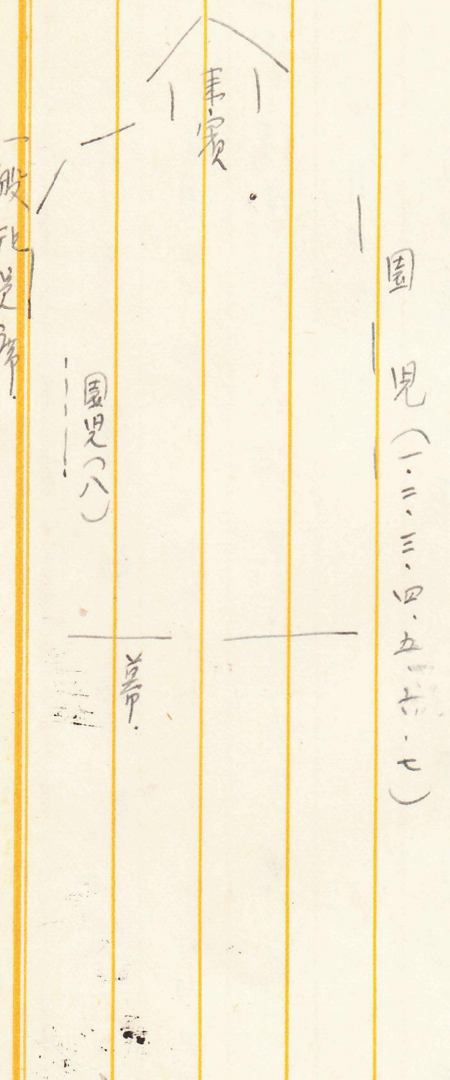
幼稚園関係、飛鳥・親愛・カトリック、師範附幼、郡山

新聞社関係、朝日新聞社、毎日新聞社、大和タイムス社、

一、前日の設備、

会場備え付プログラム一筆書でつるす。

座席　折たゝみ椅子、春慶塗椅子、



奈良女子高等師範學校
奈⑬　関西印刷納

奈良女子大學

プログラム

○開会のことば

○演技

1、幼児体操	全児	
2、かけっこ	一、二、三、四組	
3、うさぎどんぐり	五、六、七組	
4、もちつき	八組	
5、仲よし散歩	三組	
6、かけっこ	五、六、七、八組	
7、奥鈴り	四組	
8、やぎの子供（りんごとみかん）	八組	
9、車おし	五、六、七組女	
10、〃	附属小学校	
11、すべり台、ジャングル、ベル	四組	
12、だるま	五、六、七、男	
13、なわとび	三組	
14、花やさん	二組	
15、	附属小中学校	
16、汽車	一組	
17、たまいれ	五、六、七組	
18、ふのまる	一、二、三、四組	

17. たまいれ　五・六・七組

18. ひのまる　一・二・三・四組

晝食

19. つなひき　二・三組

20. フラワーダンス　五・六・七組

21. 　父兄

22. 二人三脚　二組

23. リズムへ　女子大保育科

24.

25. 棒あそび、ごもんのまえの　一組

26 　先生

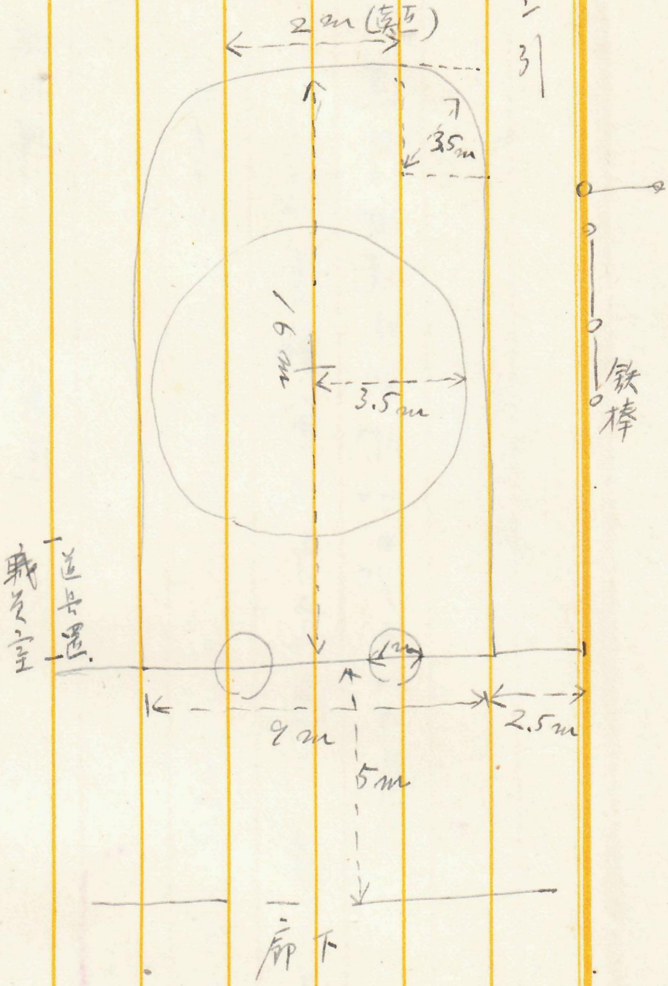
27 すずわり　組

○閉会のことば

○ごほうび

以上

ライン引



ほうび・ 幼児 クレオンペーパー

[redacted]

父兄・ 便箋 〃

小学校 クレオンペーパー 〃

高校 なし.

装飾 園庭（幼児席上）— テープ.

表門 — 立看板 テープ.

アメリカンスクール幼児席 テープ.

「アメリカのお客様」— 貼札

各係

音楽　二人　吉田（良）、中西

演技　三人　堀部、田中、井関　教生　三人

進行　二人　今西　井手　教生　四人

準備　一人　児玉　教生　六人

会場整理　一人　大澤　お母様　各組二人

記録　一人　古橋

總指揮　一人　長屋

十一月一日（火）

素晴しい秋晴れにめぐまれて　白く引かれたラインは輝やいているような今日。　たのしい運動會は予定通り　滞りなく挙行された。

プログラム　進行状況は別紙プログラムの通り

奈良女子高等師範學校

奈⑧　関西印刷納

創立三十七周年記念

運動會プログラム

昭和二十四年十一月一日

午前九時三十分より

奈良女子大奈良女高師附屬幼稚園

お空は青く

コスモスは　うたつています

待ちに待つた

十一月一日は

わたしたちのたのしい運動會

力一杯元氣にいたします

お父さまも

お母さまも

みなさま　お揃いで

おこし下さい

みんな　みんな

お待ちして　います

運動會のプログラム

奈良女子大學奈良女子高等師範附屬幼稚園

集合

9.50 ○開會のことば

9.55 ○樂隊（胸を張つて）

○演技

10.05	1. 幼兒体操	全兒
10.15	2. かけつこ	三、四組
	アメリカンスクール児童来園	
	3. 私の幼稚園どんぐりころころ	五、六組
10.20	4. 人形の旅	一、男女
	5. 夕日、仲よし	八、男女
10.30	6. 魚つり	五、六、男
	7. 棒遊び	一、、男
10.40	8. 人まね	三、男女
	9. かけつこ	五、六、七、八組
	10 紅白、たま入れ	附屬小學校
	11 樂しい幼稚園、秋風	七、男女
	12 兎のもちつき	八、男女
11.15	13 音の便り	一、二、女、父兄
	↓アメリカンスクール児童退場	
11.30	14 人形ごつこ	五、六 女
	15 かけつこ	一、二組
	16 体操	附屬中學校
11.45	17 雀のかくれんぼう、お花の咲く道	四、男女
	18 二人三脚	二、男女
	19 だるま	七、男女
	20 プロムネード	一、二、三、四組
12.	晝食（午前の部終了、父兄ともども昼食）	
1.	開会始。	
	21 つなひき	一、二組
1.15	22 汽車ごつこ	三、四組
	23 三輪車遊び	一、二 男

[10…]
6 魚つり　五、六、男

7. 棒遊び　一、、男

[10.40]
8. 人まね　三、男女

9. かけっこ　五、六、七、八組

10 紅白、たま入れ　附属小學校

11 樂しい幼稚園、秋風　七、男女

[11.15 ↓アメリカンスクール児童退場]
12 兎のもちつき　八、男女

[11.3…]
13 音の便り　一、二、女、父兄

14 人形ごっこ　五、六女

15 かけっこ　一、二組

16 体操　附属中學校

[11.45]
17 雀のかくれんぼう、お花の咲く道　四、男女

18 二人三脚　二、男女

19 だるま　七、男女

20 プロムネード　一、二、三、四組

[12. 午前の部終了 父兄とも昼食]

晝食

[1. 開始]
21 つなひき　一、二組

[1.15]
22 汽車ごっこ　三、四組

23 三輪車遊び　一、二男

24 リズム　保育科

[1.5 (~~1.50~~) アメリカンスクール児童来園]
25 仲よし散歩　五、六組

26 まりつき　父兄、先生

27 花屋さん　一、二女

[2. アメリカンスクール児童の希望により③どんぐりころころを再演す]
28 顔　先生

[2.10]
29 鈴わり　三、四組

〇集合

〇閉會のことば

[終了二時三十分]

以上

○当日の売店

売上ゲ＝万五千円

反省.

○場内整理.　椅子だけではせまいので前にござを敷くことが望まし、

○装飾　テープの装飾は良かった

○準備.　保育科生の活動により大体とゞこおりなく進んだ.

唯、鈴わりのすゞは適役の時にわれる様工夫して(目ばりの皮をとる　こまをつける)

〃ん、〃まらん〃

○演技　毎年よりも番組は二、三多かったのにもかゝわらず、予定通りに

閉会した。

趣の変った 附属中学校の体操は、幼児の注目を引いた。
プロムネードは、練習中よりは よく出来たが、まとまった練習を
要する。